

地方創生推進交付金(平成29年度事業) 実施結果報告

① 交付対象事業 (プロジェクト) の名称	② プロジェクト概要	No	担当部局	担当課	③ 構成事業名	④ 事業概要	交付金 対象 事業費 (単位:円)	交付金額 (単位:円) 【補助率1/2】	⑤ 事業担当課による評価
地域資源 のブランド 化と国際 交流による 鹿児島への 人の流れ 創出事業	喜界島のサンゴ礁、 明治日本の産業革命 遺産や宇宙ロケット 発射場といった特 長ある地域資源が 位置する市町や、地 域資源を保有する民 間事業者等と連携し た当該地域資源の ブランド化と同時に、 アジア地域との諸分 野における交流とを 進めることにより、国 内・海外からの人の 流れの引き込みを 図り、県内経済活 性化につなげる。 一方で、アジア地域 との交流を契機とし た県内企業の海外 展開による競争力強 化が県内経済活 性化に寄与するこ とで、一層の経済活 性化を狙う。	1-1	環境林務 部	自然保護課	サンゴ礁調査研究 基盤整備支援事業	世界でも希少なサンゴ礁研究の 適地である喜界島におけるサンゴ 礁の調査研究を支援するため、 研究施設・設備等への助成を行 う。	7,944,533	3,972,266	サンゴの研究に必要な設備である 飼育水槽や揚水ポンプが整備され たことにより、今後、サンゴ礁保全 に関する科学的知見が蓄積されるこ とが期待できる。
		1-2	PR・観光 戦略部	世界文化遺 産課	「明治日本の産業革命遺産」等次世代への 継承推進事業	「明治日本の産業革命遺産」の構 成資産の管理保全、次世代への 継承に向けた普及・啓発、世界遺 産価値の理解増進・情報発信に 取り組む。	36,290,213	18,145,106	明治維新150周年記念トークショー やシンポジウムの開催による普及 啓発、航空会社と連携したプロモ ーションなど情報発信に取り組むと ともに、VR・ARアプリの開発や県内 の関連資産を周遊するルートづくり などによる誘客促進を図った。
		1-3	PR・観光 戦略部	観光課	国際クルーズ船誘 致促進事業	国際クルーズ船寄港の増加・定 着化に向けたプロモーション等を 戦略的・一体的に展開する。	9,356,775	4,678,387	海外での現地セールスの強化や船 会社とのタイアップなど、本県への クルーズ船寄港の増加・定着化に 向けた戦略的かつ一体的なプロモ ーション等を展開した。
		1-4	PR・観光 戦略部	国際交流課	清華大学との交流 促進事業	清華大学との包括協定(MOU)に 基づき、経済、青少年、学術など の分野において交流を実施し、人 材育成や人的ネットワークの構築 を図る。	22,828,656	11,414,328	青少年学生交流、学術交流、経済 交流などを行い、国際交流・貢献等 に対する意識の醸成、異文化理解 の増進を図ることができた。また、文 化芸術、環境分野、経済分野等に おいて、知見の向上や人的ネット ワークの構築を図った。
		1-5	企画部	地域政策課	宇宙にもっとも近い 産業・観光・人材育 成推進事業	国内唯一のロケット打上げ施設を 生かした新事業創出等を図るた め、JAXAと連携して、県内企業 等を対象としたセミナーやフォー ラムを開催する。	3,098,824	1,549,412	宇宙活動法の成立や「宇宙産業ビ ジョン2030」を踏まえ、宇宙ビジ ネスの展望について理解促進を図 る講演会を開催し、宇宙産業への 参画を検討するきっかけとなる情 報提供ができた。
事業費等合計							79,519,001	39,759,499	

⑥ 本プロジェクトにおける重要業績評価指標(KPI)					⑦ 外部有識者 からの評価	
指標担当課	指標	単位	数値目標	実績値	事業の 評価	外部有識者 からの意見
			H30.3末	H30.3末		
観光課	延べ宿泊者数 【観光庁宿泊旅行 統計】	万人	870	799		
観光課	外国人延べ宿泊 者数【観光庁宿泊 旅行統計】	万人	38	74		
国際交流 課	清華大学との交 流における交流人 員数(派遣, 受入) ※事業開始時か らの累計数	人	240	223		

地方創生推進交付金(平成29年度事業) 実施結果報告

① 交付対象事業 (プロジェクト) の名称	② プロジェクト概要	No	担当部局	担当課	③ 構成事業名	④ 事業概要	交付金 対象 事業費 (単位:円)	交付金額 (単位:円) 【補助率 1/2】	⑤ 事業担当課による評価	⑥ 本プロジェクトにおける重要業績評価指標(KPI)				⑦ 外部有識者 からの評価		
										指標担当課	指標	単位	数値目標		事業の 評価	外部有識者 からの意見
													H30.3末	H30.3末		
かごしま県 産品販路 一斉拡大 事業	この事業は、農林水産品及び伝統的工芸品について、県産品という枠で、一体的に、海外を中心に販路拡大戦略を展開するものである。 ①行政が販路拡大にあたっての情報やノウハウを補うことによる生産者の生産・開発への集中、 ②商品の分野をまたいだ一体的な販路拡大戦略検討による効率的な事業実施・PR機会強化および ③県がシンクタンク役、市町村が地域の生産者の動向把握を担うことによる産地単位での生産者のまとまった動きの実現 により、効率的な販路拡大を目指すものである。	2-1	環境林務部	かごしま材振興課	かごしま材利用推進事業 (認証かごしま材安定供給対策事業)	かごしま材の利用を推進し、林業・木材産業の活性化を図るため、認証かごしま材の供給体制の強化などの取組を支援する。	1,068,400	534,200	認証かごしま材の需給調整会議の開催、パンフレットや梱包シートの作成、製材工場に対する品質検査、指導を行い、認証かごしま材の利用促進が図られた。	かごしま材振興課	木材生産量	㎡	837,000	H28実績 1,045,000 H29実績は 調査中 (H30.11頃)		
		2-2	環境林務部	かごしま材振興課	かごしま材利用推進事業 (県産材輸出拡大支援事業)	関係者の情報交換や連携強化を図るとともに、市場調査や輸出拡大のための取組等を支援し、県産材の輸出を促進する。	4,154,000	2,077,000	県産材輸出促進協議会の開催、外国語版PR用パンフレットの作成、県産材の輸出に取り組む県産材輸出サポーター(商社等)が行う商談等の取組を支援することにより、輸出量が増加し、木材の販路拡大が図られた。							
		2-3	環境林務部	かごしま材振興課	かごしま材利用推進事業 (CLT等利活用加速化事業)	新たな建築資材であるCLT等の需要拡大に向けて、講習会等を通じた普及啓発に取り組むとともに、CLTによるモデル的な建築物の整備を支援する。	2,261,400	1,130,700	設計技術者向け技術講習会及びシンポジウムの開催により、新たな建築資材であるCLTを使った建築物が建てられるなど、県産材の需要創出が図られた。							
		2-4	環境林務部	かごしま材振興課	環境にやさしい「かごしま木の家」推進事業 (「かごしま木の家」づくり加速化事業)	県産材の利用拡大を図るため、かごしま材を積極的に利用して家づくりに取り組む工務店の活動を支援する。	5,166,000	2,583,000	かごしま材を積極的に利用して家づくりをする「かごしま緑の工務店」の登録・PRやそれらの工務店が行う「かごしま木の家」のPR活動への支援、「かごしま木の家」の新たな魅力となる取組への支援等により、「かごしま木の家」の建築棟数が増加し、県産材の需要拡大が図られた。							
		2-5	商工労働水産部	水産振興課	かごしまのさかな海外市場拡大事業	海外における販売促進活動等を支援。本県水産物の輸出拡大を図るとともに、水産物等輸出促進協議会による統一した取組を実施する。	4,545,275	2,272,637	事業者が行う海外での展示会・商談会への支援、輸出に必要な手続等への支援により、取扱量の増加が図られた。							
		2-6	商工労働水産部	水産振興課	かごしま海の恵み流通拡大事業	県内における魚食普及活動等の支援、国内における販売促進活動等を支援し、本県水産物の流通拡大を図る。	2,953,911	1,476,955	本事業により、生産者等が行う、魚食普及活動の支援及び国内における水産物の販売促進活動やPR活動等を支援し、国内での水産物の販路開拓が図られた。							
									水産振興課	県の水産物輸出額	億円	68	77			

① 交付対象事業 (プロジェクト) の名称	② プロジェクト概要	No	担当部局	担当課	③ 構成事業名	④ 事業概要	交付金 対象 事業費 (単位:円)	交付金額 (単位:円) 【補助率 1/2】	⑤ 事業担当課による評価
かごしま県 産品販路 一斉拡大 事業	この事業は、農林水 産品及び伝統的工 芸品について、県産 品という枠で、一体 的に、海外を中心に 販路拡大戦略を展開 するものである。 ①行政が販路拡大 にあたっての情報や ノウハウを補うこと による生産者の生産 ・開発への集中、 ②商品の分野をまた いだ一体的な販路 拡大戦略検討による 効率的な事業実施・ PR機会強化および ③県がシンクタンク 役、市町村が地域の 生産者の動向把握 を担うことによる産 地単位での生産者 のまとまった動きの 実現 により、効率的な販 路拡大を目指すもの である。	2-7	PR・観光 戦略部	かごしまPR課	特産品等販路開拓 支援事業	本県特産品の販路開拓等に係る取 組に対する支援を行う。	1,410,000	705,000	地域の特産品、観光資源等を活用 した地域産業おこしを図るとともに、 地域小規模事業者の新たな事業機 会の創出に取り組んだ。
		2-8	PR・観光 戦略部	かごしまPR課	ASEANマーケット 開発推進事業	ASEAN地域における市場情報の 収集、人的ネットワークの構築等を 進め、商流の確立や現地旅行会社 へのセールス活動など、継続的な 取組を展開する。	6,218,000	3,109,000	ASEANの経済、金融の中心である シンガポールを中心として、現地の 人材を活用して、ASEANにおける県 産品の販路開拓や観光誘客の促進 などを行った。
		2-9	PR・観光 戦略部	かごしまPR課	かごしま食の大交 流会開催事業	首都圏において、関東在住薩摩大 使や本県の売り込みに貢献すること が特に期待される招待者等に、本 県が誇る県産品及び観光情報など を紹介宣伝することにより、参加者 の鹿児島に対する理解を深めてい ただくとともに、鹿児島が生み出す 一流品に関する情報を国内外に効 果的に発信する。	14,034,000	7,017,000	関東近郊在住の本県ゆかりの方々 や県産品の販路拡大について貢献 が期待される方々に対して県産品 の魅力を効果的にPRすることがで きた。
		2-10	PR・観光 戦略部	かごしまPR課	鹿児島ブランド支 援センター事業 (新特産品創出支 援事業)	生産者に加え、デザイナー等との異 業種間連携により多様化する消費 者ニーズに対応した新商品開発の 支援を行う。	3,267,592	1,633,796	新商品の創出のため、異業種間 ワークショップ等の実施や新商品の 販路開拓のため物産展等への支援 を行った。
		2-11	農政部	農政課	かごしまの農畜産 物輸出倍増事業	海外における県産農畜産物の認知 度向上及び販路拡大等を図る。	14,078,213	7,039,106	新たな市場開拓や意欲のある農業 団体等の輸出に向けた取組の支援 により、輸出も順調に伸びている。
		2-12	農政部	農産園芸課	多様なかごしまの 米づくり推進事業	加工、業務用等に適した多収性品 種の実証等。	1,279,892	639,946	本県育成の多収・良食味品種「あき ほなみ」の作付面積が増加したこと や、「米の食味ランキング」におい て、「あきほなみ(県北産)」が5年連 続で最高評価の「特A」を獲得したこ とから、本事業による効果がみられ たと考えられる。
		2-13	農政部	農産園芸課	かごしま茶輸出拡 大事業	「かごしま茶」の輸出拡大を図るた め、輸出相手国の食品安全基準に 対応できる茶づくりを進めるとと もに、海外でのかごしま茶の情報発信 に努める。	2,367,258	1,183,629	米国等を対象に、相手国の食品安 全基準に対応した生産対策及び海 外でのかごしま茶の情報発信に取 り組み、かごしま茶の輸出拡大につ ながっている。
		事業費等合計							62,803,941

⑥ 本プロジェクトにおける重要業績評価指標(KPI)					⑦ 外部有識者 からの評価	
指標担当課	指標	単位	数値目標		事業の 評価	外部有識者 からの意見
			H30.3末	H30.3末		
農政課	県の農畜産物輸出 額	億円	40	105		

地方創生推進交付金(平成29年度事業) 実施結果報告

① 交付対象事業 (プロジェクト) の名称	② プロジェクト概要	No	担当部局	担当課	③ 構成事業名	④ 事業概要	交付金 対象 事業費 (単位:円)	交付金額 (単位:円) 【補助率 1/2】	⑤ 事業担当課による評価
3-2	商工労働 水産部	産業立地課	中小製造業者創 業・新分野進出等 支援事業	地域経済の活性化や雇用機会の確保を図るため、創業や新たな分野への進出、規模拡大に取り組む中小製造業者に対し、経営計画の策定、研究開発、設備投資等を一貫して支援する。	37,212,000	18,606,000	県内中小製造業者の経営計画の策定、研究開発、設備投資等を支援することにより、県内企業の創業や新分野進出等の取組を促進することができた。		
3-3	商工労働 水産部	産業立地課	ヘルスケア関連機 器産業参入支援事 業	今後の市場拡大が期待されるとともに、中小企業の進出が大きく期待されるヘルスケア産業について、県内ものづくり企業への支援を行い、同産業への参入を促進する。	1,141,204	570,602	ヘルスケア関連機器について研究開発やトライアル提供を支援し、県内企業の販路拡大等を図ることができた。		
3-4	商工労働 水産部	産業立地課	県内中小ものづく り企業振興事業 (重点業種企業力 向上支援事業)	重点産業分野における新規参入や取引拡大を図るため、品質管理、生産管理の研修等の人材育成支援を行う。	235,539	117,769	県内外の企業の取組事例等に関するセミナーや生産管理等に関する講座を開催することにより、県内企業の重点分野での取引拡大等を図ることができた。		
3-5	商工労働 水産部	産業立地課	県内中小ものづく り企業振興事業 (トライアル発注・販 路開拓支援事業)	県内の中小企業等が開発した製品等について、県の機関が試験的に発注するとともに、県外での展示会等への参加を促進することなどにより、販路の開拓・受注機会の拡大を図る。	5,216,721	2,608,360	トライアル発注、展示会等出展支援を行うことにより、県内企業の販路拡大等を図ることができた。		
3-6	商工労働 水産部	産業立地課	県内中小ものづく り企業振興事業 (製造業海外取引 支援事業)	海外への取引拡大を図る県内の製造業者を対象に、海外市場動向等に係るセミナーの開催や海外商談会への出展支援等を実施し、海外における新たな取引先の開拓を支援する。	2,144,000	1,072,000	県内製造業者の海外商談会への出展支援や海外企業との取引の可能性を探るための現地調査等を実施することにより、県内企業の海外への販路開拓を支援することができた。		
3-7	商工労働 水産部	産業立地課	県内中小ものづく り企業振興事業 (県内中小企業人 材育成支援事業)	中小製造業者における高校新卒等の若手社員やその指導者を対象に、ものづくり意識の醸成やコミュニケーションスキルを高めるための研修を実施する。	1,532,520	766,260	県内中小製造事業所の新卒等の若手社員及びその指導者を対象とした人材育成セミナーを開催することにより、県内中小製造業の体質強化につなげた。		
3-8	商工労働 水産部	産業立地課	県内企業グローバ ル人材活用支援事 業	県内企業の国際的なビジネス展開を支援するため、県内大学等に在籍する外国人留学生と企業のビジネス交流会等を開催する。	3,582,360	1,791,180	県内企業と外国人留学生との交流セミナーを開催すること等により、県内企業のグローバル人材確保を支援することができた。		
3-9	商工労働 水産部	産業立地課	地域中核的企業オ ンデマンド型成長 支援事業	製造業を支える中核人材の育成、イノベーション等による付加価値の創出など、地域中核的企業が抱える個別の課題を解決するため、企業自らが企画・実施するプロジェクトに要する経費を助成する。	10,398,858	5,199,429	ビジネス展開や、新商品開発、人材の育成など、企業の課題解決と成長を支援することができた。30年度からは、地域未来投資促進法(H29.7施行)に基づく事業計画の承認企業に対して、本事業や各種支援制度の活用を促しながら、企業の成長・発展の取組を支援している。		
3-10	商工労働 水産部	産業立地課	IT産業ビジネス展 開支援事業	県内のIT関連企業の技術者を対象に、今後の市場拡大が期待されるクラウドサービス等新技術の実践講座を開催することにより、情報通信産業の人材育成を支援する。	4,824,360	2,412,180	県内IT企業の技術者を対象とした講座を開催することにより、人材育成を支援することができた。		
3-11	商工労働 水産部	産業立地課	研究開発事業(工 業技術センター)	県内企業や産業界全体の技術力向上を図るため、工業基盤技術、地域資源の高度利用、生産・加工システム、バイオ・食品、環境・生活・デザイン技術に関する研究開発を行うとともに、産学官が協働・連携して、実用化・産業化を目指した共同研究に取り組む。	2,732,240	1,366,120	各研究で目的としている、工業基盤、地域資源の高度利用、生産・加工システム、バイオ・食品、環境・生活・デザインに関する技術の開発に向けて、研究を進めることができた。		
事業費等合計							74,183,340	37,091,669	

⑥ 本プロジェクトにおける重要業績評価指標(KPI)					⑦ 外部有識者 からの評価	
指標担当課	指標	単位	数値目標	実績値	事業の 評価	外部有識者 からの意見
			H30.3末	H30.3末		
産業立地課	新たな販路の確保、技術力・信用力の向上につながった中小企業数	企業数	48	66		
産業立地課	地域中核的企業成長のための問題解決プロジェクト支援件数	件数	10	6		
産業立地課	公設試験研究機関による研究開発件数	件数	3	3		

地方創生推進交付金(平成29年度事業) 実施結果報告

① 交付対象事業 (プロジェクト) の名称	② プロジェクト概要	No	担当部局	担当課	③ 構成事業名	④ 事業概要	交付金 対象 事業費 (単位:円)	交付金額 (単位:円) 【補助率 1/2】	⑤ 事業担当課による評価
観光かご しま創生 事業	本県の観光は、平成27年に「明治日本の産業革命遺産」が世界文化遺産に登録され、平成30年は「奄美・琉球」の世界自然遺産登録が見込まれるとともに、明治維新150周年という大きな節目の年に当たるなど、一層の飛躍を遂げる好機を迎えている。そのため、県観光振興基本方針に掲げる「観光立県の実現」に向けて、従来取組を進めてきた観光拠点整備や景観整備などの施策に加え、新たに民間事業者や地域とも連携し、農林水産業や商工業など関連産業を含めた総合産業としての観光振興に集中的に取り組むことで、新たな雇用機会の創出や地域活性化を目指すものである。	4-1	PR・観光戦略部	観光課	国内誘客プロモーション事業(国内誘客プロモーション事業)	観光を産業の中核に位置づけ、その効果を県内市町村や農林水産業等の他業種まで波及させるため、旅行会社と連携して、旅行商品造成に係る費用(レンタカー・タクシー・ツアーバス等)を助成し、本県を訪れる観光客の県内各地への誘客を図る。	98,800,000	32,653,000	キャリアと連携し、本県の観光素材を首都圏を中心にプロモーションを実施することで、観光客の増加が図られた。
		4-2	PR・観光戦略部	観光課	海外誘客ステップアップ事業(観光“KAGOSHIMA”イメージアップ事業)	海外における本県の認知度を向上させるため、SNSや映像・雑誌など各種メディアを活用した情報発信、旅行博覧会への出展など、B to Cをメインとした市場ごとのプロモーションを行い、本県への更なる誘客促進を図る。	98,547,317	32,577,000	鹿児島県の観光素材等を海外(主に韓国・中国・台湾・香港)へ露出し、プロモーションを行うことで、鹿児島県への来訪を図った。
		4-3	PR・観光戦略部	観光課	観光振興対策事業(地域観光資源磨き上げ事業)	本物志向、知的好奇心、農林水産業の体験など、多様化する観光資源の発掘・磨き上げによる本県独自の着地型旅行商品の造成を行い、商品流通システムの構築(インターネットを活用した予約・決済システムの構築、商談会の開催)を目指す。	19,164,269	6,417,000	「祭り」や「文化」、「食」といった地域資源を、稼げる「観光資源」に磨き上げ、旅行商品化を図るとともに、観光客の満足度向上を図った。
		4-4	PR・観光戦略部	観光課	観光振興対策事業(かごしま観光人材確保・定着支援事業)	観光を産業の中核に位置づけ、地域経済の持続的発展につなげていくため、観光関係事業者等を含めたサービス向上を図る必要があることから、将来の観光かごしまを担う人材の確保や定着に向けた取組に対して支援を行う。	1,800,000	594,000	観光産業の中でも人材確保・定着が困難な宿泊業に対して、人材確保・定着支援に向けた支援を行うことにより、観光業の人材育成を促した。
		4-5	PR・観光戦略部	農政課	かごしまの食ブランディング事業	県産農畜産物の有利販売のためのプロモーション活動を展開する。	7,984,153	2,759,000	「かごしま」を前面に打ち出した効果的な販売促進活動を展開し、かごしまブランド産品をはじめとする県産農畜産物の認知度向上に努めた。
事業費等合計							226,295,739	75,000,000	

⑥ 本プロジェクトにおける重要業績評価指標(KPI)					⑦ 外部有識者からの評価	
指標担当課	指標	単位	数値目標	実績値	事業の評価	外部有識者からの意見
			H30.3末	H30.3末		
観光課	《再掲》 延べ宿泊者数 【観光庁宿泊旅行統計】	万人	870	799		
観光課	《再掲》 外国人延べ宿泊者数 【観光庁宿泊旅行統計】	万人	38	74		

地方創生推進交付金(平成29年度事業) 実施結果報告

① 交付対象事業 (プロジェクト) の名称	② プロジェクト概要	No	担当部局	担当課	③ 構成事業名	④ 事業概要	交付金 対象 事業費 (単位:円)	交付金額 (単位:円) 【補助率 1/2】	⑤ 事業担当課による評価	⑥ 本プロジェクトにおける重要業績評価指標(KPI)				⑦ 外部有識者 からの評価			
										指標担当課	指標	単位	数値目標	実績値	事業の 評価	外部有識者 からの意見	
													H30.3末	H30.3末			
アジア誘 客・販路強 化事業	中国を始めとした東・東南ア ジア諸国(地域)をメイン ターゲットとして、海外へ向 け、食品を中心とした県産 品の販路拡大及び観光誘 客の促進を図る。進め方と しては、県が輸出・観光に 関わる主要な団体と連携を とりながら、市場調査、商品 開発、販路開拓、販売促進 活動などにおいて、県内生 産者・事業者の活動を全面 的にサポートする形で進め ていく。	5-1	PR・観光 戦略部	国際交流課	アジア地域との交流 (全羅北道との交流)	韓国全羅北道との交流促進のた め、訪問団等の受入を行う。	87,710	43,855	鹿児島と韓国全羅北道とは、平成元年 の共同宣言に基づき平成6年から「鹿児 島・全羅北道交流会議」を開始し、行政 間交流をはじめ青少年や文化交流等活 発な交流が展開されてきた。 平成21年度からは交流協議会形式に変 更し、行政訪問団や文化芸術交流など、 幅広い分野における交流を展開してお り、双方の友好交流を一層深めること ができた。	かごしまPR課	中国市場で流 通している農林 水産及び県内 企業アイテム数	個	30	23			
		5-2	PR・観光 戦略部	国際交流課	アジア地域との交流 (中国との交流)	中国江蘇省との交流促進のため、 鹿児島県江蘇省交流協議会の開催 及び訪問団の相互派遣・受入等を行 う。	398,884	199,442	鹿児島と中国江蘇省とは、平成10年以 降毎年交互の地において交流協議会を 開催している。この協議会を核としなが ら、行政訪問団や専門家派遣、青少年 交流など幅広い分野における交流を展 開しており、双方の友好交流を一層深め ることができた。								
		5-3	PR・観光 戦略部	かごしまPR 課	貿易促進事業 (香港駐在員設置事 業)	貿易促進事業 (香港駐在員設置事 業)	香港に駐在員を配置し、各種商談 会等の経済事業や貿易情報の収 集、市場調査等を行い、経済交流の 促進を図る。	15,579,000	7,789,500	高い市場性を持つ香港に駐在員を常駐 させ、中国華南地域や東南アジアにお ける貿易情報の収集、市場調査、県産 品の広報宣伝等を行い、貿易の拡大に努 めたほか、各種交流事業の支援を行っ た。	観光課	《再掲》 外国人延べ宿 泊者数 【観光庁宿泊旅 行統計】	万人	38	74		
		5-4	PR・観光 戦略部	かごしまPR 課	海外ビジネス支援事業	海外商談会の開催や食品パイヤー の招へい、貿易事業者に対する助 成等を行い、県内企業の海外事業 展開を支援する。	12,225,000	6,112,500	県内企業の海外ビジネス展開を支援す るため、海外ビジネス支援センターにお いて、海外事業展開に必要な貿易情報 等の収集・提供を行うほか、商談会など の各種海外事業、貿易アドバイザーによ る貿易相談事業などを実施した。								
		5-5	PR・観光 戦略部	かごしまPR 課	上海マーケット開発推 進事業 (上海マーケット開発 推進事業)	上海マーケット開発推 進事業 (上海マーケット開発 推進事業)	上海における県産品の販路拡大、 本県の認知度向上並びにブランドイ メージの構築を図る。	26,254,838	13,127,419	上海事務所を設置し、中国の輸入業者 の招聘及び商談のフォローアップ、現地 百貨店における県産品試食・販売プロ モーション、中国への輸出促進セミナー 及び商談・求評価会の開催、各種物産 展・展示会等への出展・支援など、県産 品の輸出促進に努めた。							

① 交付対象事業 (プロジェクト) の名称	② プロジェクト概要	No	担当部局	担当課	③ 構成事業名	④ 事業概要	交付金 対象 事業費 (単位:円)	交付金額 (単位:円) 【補助率 1/2】	⑤ 事業担当課による評価
アジア誘 客・販路強 化事業	中国を始めとした東・東南ア ジア諸国(地域)をメイン ターゲットとして、海外へ向 け、食品を中心とした県産 品の販路拡大及び観光誘 客の促進を図る。進め方と しては、県が輸出・観光に 関わる主要な団体と連携を とりながら、市場調査、商品 開発、販路開拓、販売促進 活動などにおいて、県内生 産者・事業者の活動を全面 的にサポートする形で進め ていく。 販路拡大の促進にあたって は、本県農畜産物の主力で ある肉用牛、豚、茶を中心と した食品等の輸出拡大のた め、県が事務所を置く上海 とJETRO事務所のある香港 を拠点とし、現地のマーケ ット情報の収集や、商談会 、バイヤー招へい、海外レ ストラン等におけるPR、国際 食品展示会への出展等によ り認知度向上を図るほか 、ブランドの統一化 (「KAGOSHIMA WAGYU」 、「KAGOSHIMA KUROBUTA」等)に向けた 動きを促進する。 誘客の促進にあたっては、 団体旅行等の既存の形だ けでなく、個人旅行等の新 たな需要を取り込むため 、中国の旅行観光事業者 の現地視察を受け入れる取 組等を行う。さらに、県内 におけるインバウンド効果 を高めるために、国内にお いても代表的な県産品に 関する認知度・ブランド力 向上のための取組を行う。	5-6	農政部	農政課	地理的表示保護制度 活用促進事業	県産農林水産物やそれら を活用した加工品のブラン ド力の向上を図るため、 地理的表示保護制度の活 用を促進する。	304,800	152,400	制度の普及・啓発を目的 とした説明会等の開催に より、登録申請を検討し ている団体を個別に支援 するとともに、地元タ ウン誌への掲載等を通じ て、本県登録産品のPR を行うなど、制度の周知 等に努めた。
		5-7	農政部	農産園芸課	売れる仕上げ茶等 生産推進対策事業	市場性の高い仕上げ茶の 生産を促進するため、仕 上げ茶の加工技術取得 のための研修会等の開 催やアドバイザーによる 現地指導等。	865,528	432,764	仕上げ茶加工技術研修 会や高級仕上げ茶塾の開 催、「茶の匠」による仕 上げ茶技術の現地派遣 指導の実施により、新 たに13銘柄が、「かご しま標章茶指定銘柄」 に指定された。
		5-8	農政部	農産園芸課	かごしま茶ブランド 確立対策事業	「かごしま」を前面に 打ち出した販売戦略の 強化及び販売拠点づく りの推進。	6,500,000	3,250,000	「かごしま茶」のブラン ド産品指定に向けた取 組を進め、新たに5銘 柄が指定されるととも に、「かごしま百円茶屋 」の開催等によるPR等 を実施し、「かごしま 茶」の認知度向上を図 った。また、県外での 「かごしま茶」の販売 拠点となる「販売協力 店」が増加するなど、 販売拠点づくりが図ら れた。
		5-9	農政部	畜産課	県産畜産物販路拡大 対策事業 (海外対策事業)	香港、台湾、米国等の 海外市場における畜産 物の販路拡大を図るた めの食品展示会への出 展等。	4,730,000	2,365,000	輸出先における食品展 示会・商談会への参加 や、海外販売指定店の 拡大、商標登録取得の 推進により、「鹿児島 黒牛」、「かごしま 黒豚」の認知度向上 及び販路拡大が図ら れた。
		5-10	農政部	畜産課	県産畜産物販路拡大 対策事業 (国内対策事業)	東京など大消費地にお ける本県産畜産物のPR と販路拡大を図るため のフェア等の開催。	1,298,000	649,000	販売指定店・広報看板 等の設置や、首都圏に おける黒牛・黒豚のPR により、「鹿児島黒牛」 、「かごしま黒豚」の 認知度向上及び販路 拡大が図られた。
		5-11	県民生 活局	生活・文化 課	明治維新150周年 記念「薩摩焼プロ ジェクト」	万国博覧会の出品作 と、幕末・明治期の 国内外の薩摩焼の優 品を調査し、歴史資 料調査の成果も加味 して、薩摩焼の国際 性を描き出す。	4,170,165	2,085,082	平成30年度、黎明館 において、明治維新 150周年記念企画特 別展である薩摩焼展 を実施するため、国 内外に存在する薩摩 焼の情報収集、展示 のための交渉等を行 い、充実した内容の 企画特別展に向けて の準備を行うことが できた。
		事業費等合計							72,413,925

⑥ 本プロジェクトにおける重要業績評価指標(KPI)					⑦ 外部有識者からの評価	
指標担当課	指標	単位	数値目標	実績値	事業の評価	外部有識者からの意見
			H30.3末	H30.3末		
畜産課	県の食肉処理施設からの輸 出量	トン	665.4	1,352.0		

地方創生推進交付金(平成29年度事業) 実施結果報告

① 交付対象事業 (プロジェクト) の名称	② プロジェクト概要	No	担当部 局	担当課	③ 構成事業名	④ 事業概要	交付金 対象 事業費 (単位:円)	交付金額 (単位:円) 【補助率 1/2】	⑤ 事業担当課による評価	⑥ 本プロジェクトにおける重要業績評価指標(KPI)				⑦ 外部有識者 からの評価		
										指標担当課	指標	単位	数値目標	実績値	事業の 評価	外部有識者 からの意見
													H30.3末	H30.3末		
プロフェッショナル人材戦略拠点事業	プロフェッショナル人材戦略拠点を設置し、同拠点の人材戦略マネージャー等による企業訪問や相談対応のほか、地域金融機関や商工団体、民間人材紹介会社、都市圏大企業等との連携による人材ニーズの掘り起こし、人材マッチング、その後のフォローアップにより、県内企業によるプロフェッショナル人材の採用や、人材採用後の企業の経営革新を支援する。 また、フラグシップモデル事業として、プロフェッショナル人材事業を推進するにあたり、全国横断的なネットワークとして、全国協議会に参画するとともに、都市部大企業等との連携の強化による多様なプロフェッショナル人材の還流ルートの開拓など、地方創生の実現に向け効果的な取組みを推進する。	6	商工労働水産部	経営金融課	プロフェッショナル人材戦略拠点事業	プロフェッショナル人材戦略拠点を設置し、同拠点の人材戦略マネージャー等による企業訪問や相談対応のほか、地域金融機関や商工団体、民間人材紹介会社等との連携による人材ニーズの掘り起こし、人材マッチング、その後のフォローアップにより、県内企業によるプロフェッショナル人材の採用や、人材採用後の企業の経営革新を支援する。 また、フラグシップモデル事業として、プロフェッショナル人材事業を推進するにあたり、全国横断的なネットワークとして、全国協議会に参画するとともに、都市部大企業等との連携の強化による多様なプロフェッショナル人材の還流ルートの開拓など、地方創生の実現に向け効果的な取組みを推進する。	46,753,722	33,034,638	経営革新を促進するためにはプロフェッショナル人材を雇用する必要があるという意識醸成が、相談対応やセミナー等により企業に広く浸透してきた。平成29年度は、雇用につなげるため、相談のあった企業に対するフォローアップに重点を置き、活動した結果、新規相談件数は174件と下回ったものの、雇用件数は23件(23人)と目標を上回った。今後は、新規相談企業の掘り起こしに努め、プロフェッショナル人材の県内企業への雇用を進める。	経営金融課	プロフェッショナル人材戦略拠点の相談件数(申請時:222件) ※各年度の増加件数	件数	200	174		
										経営金融課	県内企業のプロフェッショナル人材の雇用数(申請時:3件) ※各年度の増加件数	件数	20	23		
観光かごしま大キャンペーン推進事業	今後、奄美の世界自然遺産登録、「燃ゆる感動かごしま国体」、東京オリンピック・パラリンピックなどのイベントや、平成30年の明治維新150周年には、NHK大河ドラマ「西郷どん」の放送が決定するなど、本県にとって県内外に鹿児島をPRする大きなチャンスを迎えている。 特に大河ドラマ「西郷どん」については、重大な誘客素材と捉え、ゆかりの地におけるドラマ館等の整備支援をはじめ、離島を含む県内各地のPRを進めるとともに、この時期に重点的に鹿児島島の自然、歴史、文化、食材などの魅力を発信し、更なる誘客の拡大、県内各地域の受入体制の強化など、飛躍的な観光振興を展開する。	7-1	PR・観光戦略部	観光課	観光かごしま大キャンペーン推進事業(観光かごしま大キャンペーン推進事業)	奄美の世界自然遺産や明治維新150周年、大河ドラマ「西郷どん」の放送等に合わせ、本県のPR、旅行会社やキャリア等との連携による誘客促進事業等を行うことで、観光客の増加を図る。	55,000,000	27,500,000	本事業により、本県のPR、旅行会社やキャリア等との連携による誘客促進事業等を行うことで、観光客の増加が図られた。	観光課	《再掲》 延べ宿泊者数 【観光庁宿泊旅行統計】	万人	815.5	799		
										PR・観光戦略部	観光かごしま大キャンペーン推進事業(誘客拡大特別対策・大河ドラマ館含む)	大河ドラマ「西郷どん」の放送にあわせて、ゆかりの地におけるドラマ館等の整備支援等を行うことで、本県の魅力発信し、観光客の更なる誘客拡大を図る。	観光課	本事業により、本県のPR、大河ドラマ「西郷どん」や明治維新150周年をフックとした誘客促進事業等を行うことで、観光客の増加が図られた。		
事業費等合計							244,253,722	108,034,638								

地方創生推進交付金(平成29年度事業) 実施結果報告

① 交付対象事業 (プロジェクト) の名称	② プロジェクト概要	No	担当部局	担当課	③ 構成事業名	④ 事業概要	交付金 対象 事業費 (単位:円)	交付金額 (単位:円) 【補助率1/2】	⑤ 事業担当課による評価	⑥ 本プロジェクトにおける重要業績評価指標(KPI)				⑦ 外部有識者 からの評価		
										指標担当課	指標	単位	数値目標 H30.3末	実績値 H30.3末	事業の 評価	外部有識者 からの意見
鹿児島の 働き方改 革事業	企業経営者の意識改革により、長時間労働の是正など働き方改革を推進し、県内企業の魅力向上・競争力強化を図り、併せて県内外への情報発信を図ることにより若者の県内就職・Uターンを促進する。また、働き方改革による仕事と生活の調和の実現や、研修等による女性の就職・起業支援により女性活躍の取組を促進するとともに、保育士確保の取組により、仕事と子育ての両立が図られ、これらの取組の相乗効果が得られる。このように、各分野の事業を一体的に実施し、働き方改革を推進することで、より大きな効果が期待される。	8-1	くらし保 健福祉部	子育て支援 課	かごしまの保育士緊急 確保事業	復職を希望する全ての潜在保育士の保育現場への復職に対する不安を解消し、夢を持って復職できるようにするため、潜在保育士に対して最新の求人情報を発信するとともに、潜在保育士復職支援研修会等を開催する。	226,334	113,167	離職してからブランクのある潜在保育士を対象に、保育現場への復職に対する不安を解消するための研修会を開催することで、就職への後押しをすることができた。	雇用労政課	「かごしま子育て応援事業」登録数(申請時:377社) 目標値:H31年度470社	社	408 (+31)	426 (+49)	事業の 評価	外部有識者 からの意見
		8-2	県民生活 局	男女共同参 画室	女性の活躍推進事業 (女性活躍推進会議運営 事業)	経済団体や行政等が連携する「鹿児島県女性活躍推進会議」における協議及び自主的な活動を通じて県内の女性活躍の取組を促進する。	43,116	21,558	経済団体や行政等が連携する、「鹿児島県女性活躍推進会議」の協議・運営を通じて、県内の女性活躍の取組の推進が図られた。							
		8-3	くらし保 健福祉部	子育て支援 課	魅力ある保育環境構 築事業	保育士等処遇改善啓発セミナー、魅力ある職場づくり実践セミナーを開催する。	0	0	保育所等の園長や経営者に対し、セミナーや専門家による個別訪問を実施し、国の処遇改善等の制度の理解を促すことで、魅力ある職場づくりのきっかけをつくることができた。(内閣府子ども・子育て支援推進事業補助金を活用。事業費4,859,704円 補助率10/10)							
		8-4	商工労働 水産部	雇用労政課	鹿児島いきいき働き方 改革事業(鹿児島いき いき働き方改革フォ ローアップ・トップセミ ナー)開催事業)	平成28年度地方創生加速化交付金により実施した「鹿児島いきいき働き方改革トップセミナー」参加企業に対するアンケート調査を行い、企業トップの働き方に関する意識について把握した上で、改革に意欲のある中小企業に対し、モデルケースとしてアドバイザーを派遣する。これらを踏まえ、企業経営者への更なる周知・啓発を図るためのトップセミナーを開催する。	3,879,000	1,939,500	働き方改革に関する企業経営者向けのセミナーを開催することにより、意識の醸成が図られた。 また、再就職を希望する女性に対し、就職活動に必要な知識等を習得するための研修を実施することにより、女性の就労促進が図られた。 2つの評価指標が目標を下回ったのは「人手不足」が一因と考えられることから、若年層の県内就職の促進や、女性、高齢者、障害を持った方々の就労支援を通じ、人手不足の緩和を図りつつ、本年度から新たに開始した、「かごしま『働き方改革』推進企業」認定制度を活用し、ワーク・ライフ・バランスの確保等に向けた県内企業の主体的な取組を促していく。							
			鹿児島いきいき働き方 改革事業 (働きたい女性の就職 サポート事業)													
		8-5	商工労働 水産部	雇用労政課	若者のための県内就 職応援事業	県内外での企業説明会の開催や県内企業の就職情報提供サイトの運営等を通じて、若者の県内就職の推進を図る。	11,262,197	5,631,098	県内外での企業説明会の開催、県内企業の就職情報提供サイトの運営、生徒・保護者等への県内企業の説明会等を通じて、若者の県内定着と人材確保の推進が図られた。							
8-6	商工労働 水産部	雇用労政課	仕事と家庭両立支援 事業	仕事と家庭の両立のための環境整備を推進するため、ファミリー・サポート・センターの設置促進や、仕事と子育ての両立支援に積極的に取り組む企業を「かごしま子育て応援企業」をして登録し、広く県民に紹介するなど、県内企業の子育て支援に関する自主的な取組を促進する。	285,193	142,596	「かごしま子育て応援企業」の登録・紹介やファミリー・サポート・センターの設置促進等を行うことにより、仕事と家庭の両立のための環境づくりを推進した。									

① 交付対象事業 (プロジェクト) の名称	② プロジェクト概要	No	担当部局	担当課	③ 構成事業名	④ 事業概要	交付金 対象 事業費 (単位:円)	交付金額 (単位:円) 【補助率1/2】	⑤ 事業担当課による評価
鹿児島の 働き方改 革事業	企業経営者の意識改革により、長時間労働の是正など働き方改革を推進し、県内企業の魅力向上・競争力強化を図り、併せて県内外への情報発信を図ることにより若者の県内就職・Uターンを促進する。また、働き方改革による仕事と生活の調和の実現や、研修等による女性の就職・起業支援により女性活躍の取組を促進するとともに、保育士確保の取組により、仕事と子育ての両立が図られ、これらの取組の相乗効果が得られる。このように、各分野の事業を一体的に実施し、働き方改革を推進することで、より大きな効果が期待される。	8-7	商工労働 水産部	雇用労政課	九州・山口連携ワー クライフバランス推進事 業	九州・山口地域が一体となり、ワー クライフバランス推進キャンペーンを 展開し、仕事と生活の調和意識の 醸成、働きやすい職場づくりを進 め、仕事と生活の調和がとれた社会 づくりを推進する。	500,000	250,000	九州・山口各県及び域内の経済団体が 一体となり、ワーク・ライフ・バランスの 普及・啓発を図るキャンペーンを実施す ることにより、仕事と生活の調和意識の 醸成や働きやすい職場づくりを推進し た。
		8-8	商工労働 水産部	雇用労政課	ふるさと人材確保事業 (Uターンフェア)	求職者とその保護者、学校関係者 等に地元企業を知ってもらう機会を 設け、県内への進学や就職した若 者の県内企業へのUターン就職や 地元への定着を促進する。	953,418	476,709	Uターンフェアを開催し、Uターン希 望者の就職促進に努めるとともに、県内 求職者を対象とした「県内就職合同面 接会」を併せて開催し、県内企業の人 材確保を図った。
		8-9	商工労働 水産部	雇用労政課	若者の九州・山口ふる さと就職促進事業	東京圏の学生等を対象に、九州・山 口の成長産業分野等の企業への就 職を促進する取組を各県・経済界が 一体となって実施する。	9,027,615	4,513,807	首都圏の学生等を対象に、九州・山口 が一体となって九州の企業説明会や民 間主催の就職フェアへの出展、共同イ ンターナシップ等の開催により、九州の 企業への就職促進が図られた。
		8-10	農政部	経営技術課	がんばる女性農業者 育成支援事業(女性農 業者トップランナー育 成事業)	女性の社会参画支援の一環として、 本県基幹産業である農業への女性 の進出を促進するため、海外農家 体験研修や女性農業経営士の養 成、異業種連携研修会等を開催し、 農業経営や社会参画する女性農 業者のリーダーを育成する。	769,420	384,710	当事業において、これまで育成した女 性農業者は、法人化等による経営発展 や農業委員等への登用による地域参 画に積極的に取り組み、女性農業者の 活躍促進に貢献している。また、海外 農家体験研修の派遣者は、農産加工 活動や農家民泊等に取り組むことによ り、経営の多角化が促進できた。
		8-11	農政部	経営技術課	がんばる女性農業者 育成支援事業(女性農 業者ビジネスサポート 事業)	本県の多様で豊富な農林水産物や 地域資源を生かし、異業種と連携し た新商品開発やイベントの実施な ど、女性農業者による新たなチャ レンジを支援し、女性農業者の農業 経営や地域農業への参画、地域の担 い手としての活躍を促進する。	782,200	391,100	本事業を活用した女性農業者等の団 体においては、茶の販路拡大に向けた 茶器開発や地域農産物を活用した菓 子の改良、ホテルシェフとの交流によ る販路拡大等、異業種と連携した所得 向上や地域活性化のモデル的な取組を 支援することができた。
		8-12	農政部	農業大学校	農業・農村研修事業 (就農・就業チャレンジ 研修)	新規就農予定者や農業法人等への 就農希望者等を対象に、農業大学 校において国の農業次世代人材投 資資金にも対応した長期の実践的 な研修を行うことにより、新規就農 者の確保や農業法人等の人材確保 を図る。	3,564,272	1,782,136	新規就農予定者や農業法人等への就 業希望者を対象に、農業大学校にお いて、露地野菜を中心とした農作物の 栽培管理や農業機械の操作等などの 研修を実施し、基礎的知識・技術の習 得を図ることができた。
事業費等合計							31,292,765	15,646,381	

⑥ 本プロジェクトにおける重要業績評価指標(KPI)					⑦ 外部有識者 からの評価	
指標担当課	指標	単位	数値目標	実績値	事業の 評価	外部有識者 からの意見
			H30.3末	H30.3末		
雇用労政課	ワーク・ライフ・ バランスの推進 に取り組んでいる 企業の内、年 次有給休暇の 取得促進に取り 組む事業所の 割合 (申請時:67.8%) 目標値:H31年 度70%	%	69.8 (+2)	68.9 (+1.1)		
男女共同 参画室	鹿児島県女性 活躍推進宣言 企業制度登録 数 (申請時:0社) ※各年度の増 加数	社	25	23		

地方創生推進交付金(平成29年度事業) 実施結果報告

① 交付対象事業 (プロジェクト) の名称	② プロジェクト概要	No	担当部局	担当課	③ 構成事業名	④ 事業概要	交付金 対象 事業費 (単位:円)	交付金額 (単位:円) 【補助率 1/2】	⑤ 事業担当課による評価
明治維新 150周年関 連プロジェ クト推進事 業	本事業では、鹿児島をより 元気にする大きなチャンス である明治維新150周年 に向けて、大々的なイベ ントや各種プロモーション など様々な取組を、観光業 界等とも連携したオール 鹿児島県の体制で戦略的 に進め、より多くの人の流 れを鹿児島県に引き込み、 鹿児島県の活性化につな げるとともに、明治維新1 50周年を契機に、特徴的 な歴史と風土を活かして、 これからの地域を支える人 材の育成に取り組むことと している。	9-1	PR・観光 戦略部	明治維新 150周年推 進室	明治維新150周年記念 プロジェクト推進事業	鹿児島島の魅力を広く県内外に発信す る大々的なプロモーションやイベント等 の記念プロジェクトを実施する。	24,010,694	12,005,347	明治維新150周年記念プロジェクト実行委 員会を設立し、「かごしま明治維新博」を戦 略的に展開することで、鹿児島ならではの 魅力を広く発信するなど、鹿児島島の活性化 が図られた。
		9-2	PR・観光 戦略部	明治維新 150周年推 進室	明治維新150周年記念 薩長土肥4県連携推 進事業	明治維新に関わりの深い山口県、高 知県、佐賀県と連携して、広く全国に 「明治150年」を情報発信する「明治 150年記念薩長土肥フォーラム」を開 催する。	2,499,930	1,249,965	明治維新に関わりの深い山口県、高知県、 佐賀県と連携して、東京で「薩長土肥 フォーラム」を開催し、機運の醸成が図ら れ、交流人口の拡大につながった。
		9-3	PR・観光 戦略部	明治維新 150周年推 進室	明治維新150周年記念 シンポジウム等開催事 業	明治維新の意義を改めて考える契機 とするために調査・取りまとめを行った 「明治維新と郷土の人々」(H26~H27) の成果を活用し、県民を対象とした学 識経験者によるシンポジウム等を開催 するとともに、全中学2年生を対象に学 習用教材としても活用可能な概要版パ ンフレットを配布する。	4,645,568	2,322,784	「明治維新150周年記念シンポジウム」を県 内2会場で開催し、また県内の全中学2年 生に「明治維新と郷土の人々(概要版)」を 配布することで、明治維新150周年に向 けた機運の醸成が図られた。
		9-4	PR・観光 戦略部	明治維新 150周年推 進室	明治維新150周年若手 研究者育成事業	明治維新期の薩摩藩(鹿児島)に関す る研究の更なる活性化に資するため、 県内外の若手研究者に対し、研究に 係る費用を助成し、その育成を図る。	1,687,071	843,535	県内外の若手研究者に対し、明治維新期 の薩摩藩に関する研究経費を助成し、その 研究成果等を研究者や県民にも還元した ことで、明治維新研究の更なる活性化を 図った。
		9-5	PR・観光 戦略部	明治維新 150周年推 進室	「明治150年記念式典」 実施計画策定事業	平成30年度に開催する「明治150年記 念式典」の実施計画を策定する。	2,571,000	1,285,500	「明治150年記念式典」及びその関連イ ベントを実施するに当たっての計画を策定 し、鹿児島から全国的な機運を盛り上げ、 鹿児島島の魅力を発信するための準備を進 めた。
		9-6	県民生活 局	楼門等建設 推進室	鶴丸城楼門建設事業 (鶴丸城楼門建設事 業)	県と鶴丸城楼門復元実行委員会で 構成する「鶴丸城楼門建設協議会」 に対し、御楼門建設に係る経費を負担 し、建設に向けた取組を支援する。(平 成31年度完成予定)	66,167,000	33,083,500	鶴丸城楼門建設協議会において、平成 29年9月に建設工事を発注し、木材の調達 や製材・乾燥を進めるとともに、発掘調査 の成果などを基に、瓦の紋様や金物の意 匠の検討などに取り組み、着実な建設推進 が図られた。 また、文化財である鶴丸城跡についての理 解を深めてもらうため、現地説明会を開 催し、御楼門建設に関する説明などを行 い、県内外から約450名の参加があっ た。さらに、地元小学生による御楼門建 設の壁土作り体験会を開催するなど、御 楼門の完成に向けた機運醸成を図ってい る。
		9-7	PR・観光 戦略部	かごしまPR 課	明治維新150周年記 念・伝統的工芸品国際 見本市出展事業	伝統的工芸品の海外における認知度 向上と販路開拓を図るため、欧州で開 催される国際見本市への出展に向け た取組を行う。	29,826,620	14,913,310	本県伝統的工芸品等をフランスで開催さ れる国際見本市へ出展し、欧州をはじめ とする海外バイヤー等との商談を行った ほか、国内外での関連展示販売会を実施 した。
		9-8	PR・観光 戦略部	東京事務所 観光物産課	かごしま遊楽館関連事 業(かごしま遊楽館 1,000万人記念セレモ ニー&記念フェア)	首都圏と鹿児島を結ぶ拠点として設置 し、鹿児島の特産品や農産物、観光情 報などの受信・発信を行っている「か ごしま遊楽館」において、県内自治体及 び「薩長土肥」関係自治体と連携し、 平成30年の明治維新150周年や大河 ドラマ「西郷どん」の放送などを受けた イベントを実施し、鹿児島島の魅力に 「見て、触れて、感じて」もらい、新商 品の販路拡大や物を通じた地域間交流 につなげる。	1,362,226	681,113	かごしま遊楽館及び近接する有楽町駅前 広場において来場1,000万人記念セレモ ニーを行うとともに記念フェアを実施し、 来場者に対して明治維新150周年関連 の情報発信を行うとともに、特産品や観 光情報などを発信することができた。
		9-9	教育庁	社会教育課	かごしま青年塾	明治維新150周年を契機に、本県の教 育的風土や伝統を生かして、将来の 鹿児島を担う青年層を対象にした「か ごしま青年塾」を設置し、今後、様々 な分野に於いて地域社会をリードする 人材を育成する。	1,677,086	838,543	塾生52人のうち、概ね7割の出席状況 を満たした40人に修了証を授与した。10 回の講座を通じて、かごしま青年塾の 目的である幅広い視野や高い見識の育 成、仲間とのつながりの構築などを図 ることができた。
		9-10	教育庁	社会教育課	かごしまの魅力再発 見！郷土かごしまの未 来を担う青少年の育成 事業	西郷隆盛の足跡をたどりながら、異年 齢による体験活動・交流活動・集団宿 泊活動を通して、心身ともにたくま しい鹿児島島の青少年を育成する。	539,320	269,660	小学生から大学生の異年齢による集団 を構成し、歴史の舞台となった場所で西 郷隆盛の生き方を学び、奄美での西郷 の生活の様子や、奄美の人とのふれあ いを通して、西郷と奄美の人との絆を 体感することができた。
事業費等合計							134,986,515	67,493,257	

⑥ 本プロジェクトにおける重要業績評価指標(KPI)					⑦ 外部有識者 からの評価	
指標担当課	指標	単位	数値目標	実績値	事業の 評価	外部有識者 からの意見
			H30.3末	H30.3末		
観光課	《再掲》 延べ宿泊者数 【観光庁宿泊旅 行統計】	万人	815.5	799		